

令和4年9月15日

**令和4年9月 資材価格の急激な変動に伴う
請負代金額の変更等について（お知らせ）**

真庭市

工事請負契約約款第27条第5項（単品スライド条項）の運用について、最近の資材価格の急激な高騰等を踏まえ、国土交通省及び岡山県が単品スライド条項の運用ルールを改定しましたので、真庭市におきましても次のとおり運用を変更することとしましたのでお知らせします。

1 運用の変更点の概要

（1）これまでの運用

工事材料の価格増加分について、工事材料の「実際の購入価格」（受注者が提出）と「購入した月の物価資料の単価」を比較し、安い方の単価を用いて請負代金額を変更

（2）新たな運用

- 1）購入価格が適当な金額であることを証明する書類を提出した場合は、「実際の購入価格」の方が「購入した月の物価資料の単価」より高い場合であっても、「実際の購入価格」を用いて請負代金額を変更することを可能とする。
- 2）鋼橋上部工工事特有の商慣行により、「実際の購入金額」を示せない場合は、購入時期を証明できれば「購入した月の物価資料の単価」を用いて請負代金額を変更することを可能とする。
- 3）年度毎に出来形検査（工事請負契約書第40条第1項において読み替えて準用する第33条第2項に規定する検査）を行う複数年に跨がる維持工事の場合は、各年度末に単品スライド条項を適用することも可能とする。

2 単品スライド条項運用マニュアルについて

国土交通省の単品スライド条項運用マニュアル（案）を参照してください。

主な改正点は上記1（2）に関係する事項及び鋼材類、燃料油以外の「その他の主要な工事材料（アスファルト類・コンクリート類など）」に関するマニュアルが示された。

【国土交通省HP】<https://www.mlit.go.jp/tec/content/001491512.pdf>

3 適用

令和4年9月15日以降に工事請負契約約款第27条第5項に係る請求が行われたものから適用する。

「工事請負契約約款第27条第5項の運用について」（別添参照）

【問合せ先】

真庭市総務部財産活用課 桐山、実村

TEL 0867-42-1174